心友会だより

第３６９号
（正月・2月合併号）
昭和44年6月1日創刊
平成17年1月1日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-17-1
電話番号　044-976-0708
郵便番号　214-0031
宗教法人出雲心友教会
編集兼発行人　佐藤武彦
毎月8日1回発行
1部150円（送料共）
年間購読料1,800円

新しい年を迎えて

明けまして
おめでとうございます

昨年は、色々な事が次から次へと起こって、大変な年でした。

御神前での会長先生

人間が自然を恐れずに破壊した為に起きた天候の異変により、様々な災害をもたらしました。

暑い夏が続いたり、大雨による土砂崩れ、台風も各地で被害をもたらし、挙げ句に新潟中越地震が発生してしまいました。

被災地では、まだ避難所でお過ごしの皆様もいらっしゃる程、大変な災害でございました。

又、人の命をお金の為に安易に殺傷してしまう様な世の中は、まさに末世の現象です。

末世とは、仏教の言葉ですが、末世には『悪が、はびこってやりたい放題』の悲惨な事が起こる世の中になってしまいます。

まだまだ今年も天変地変の災害が続くと思います、

悪魔を祓って頂くには、『神』しかありません。

私達人間は、自然に対して、もっと謙虚になるべきだと思います。

そして、『神』を信じて祈りましょう。

『神』は、信ずる者は必ず救ってくださいます。

大難は小難に、小難は無難になります様に『神』に祈りましょう。

さて、私達は『真理』の信仰を歩んで居ります。中でも『真心を形に顕わす』という事が大切です。

一人一人の一日一日の積み重ねが、その人の人生となるわけですから一日の生活の中の一挙手、一挙動が全て真心の形に顕われたものであってほしいと思います。

一日の生活の中には、家族とのふれあい、他人様とのおつきあい、又思いもかけない災難に見舞れたり、わずらわしい事も沢山出てくると思います。

つい相手を裁きたくなったり、言い訳をしたりして自分の心を素直に顕わさないで済ましてしまう事が多いと思います。

又、自分の心ではそう思わない事を周囲の事情やらその場の雰囲気で妥協してしまって事実でない事をしてしまう時もあります。

心を形に顕わすという事の一番先は、言葉です。

『言葉は生命なり』と言いますが、心が形に顕われた言葉で話すという事も、なかなか頭でわかっていても、むずかしい事です。

つい事実でない事を口にしてしまうという事もあります。

言葉の次が行動です。

一日の生活の中の行動についても、いつでも『大国様が、見ていて下さる。守っていて下さる』という信念のもとに、親神様の御心（みこころ）に添う行動が自然に出てくる様になりたいと、心から思います。

真心を日常生活の中で、行動に顕わせる人が一番神に愛される人になれます。

そういう人にこそ、神の大きなお手振りがお動きになるのだと思います。

一人一人の方々が、真心を形に顕わす生活を積みあげてゆけば、一軒一軒の家庭が平和になり、社会も住みよくなり、平和の神である大国様のお気持ちが形に顕われて、平和な社会、世界平和へとつながる道だと信じております。

どうぞ、心友会の皆様が率先して、新しい年の始めに、真心を形に顕わす生活を積み上げてゆく事が、神の御心に添う生活なのだという信念を持って過ごしてゆく事を神様にお誓いになって頂きたいと、切にお願い致します。

もうひとつ申し上げますと、大神様に対してはもちろんですが、誰に対しても『感謝』の気持ちを持って接する事が大切です。

以前にも申し上げましたが、不平不満の気持ちを持って愚痴を言ったり、怒ったりして過ごすのが良いのか、感謝の気持ちを持って過ごすのが良いのか、一日は、いずれにしても過ぎてゆきます。同じ一日なら感謝の気持ちで平穏無事に生活したいものです。

今年も大神様の御神徳に感謝申し上げ、心友会の皆様方の平安と弥栄えを心よりお祈り申し上げ、新年の言葉とさせて頂きます。